

科学の甲子園ジュニア神奈川県大会で1位
12月の全国大会（兵庫県姫路市）へ出場決定

神奈川県教育委員会より「第14回 科学の甲子園ジュニア神奈川県大会」の競技結果が発表され、本校から出場したチーム「いんわーど」の3名、附属中2年：大津陽士、友井雄梧、中村結月が、神奈川県第1位に輝きました。

本大会は、理科や数学、情報などの6分野にわたる筆記競技と実技競技に、仲間と協力して挑む大会です。チーム「いんわーど」は筆記競技で272点、実技競技で275点を獲得し、総合で県内トップの成績を収めました。また、本校からともに出場したチーム「主ア平」の3名、附属中2年：大前陽、平嶋陽斗、RANATUNGA AYUMUHEILITHAも筆記競技で276点を記録するなど、日頃の学びの成果を発揮して健闘しました。

県大会第1位となったチーム「いんわーど」のメンバーは、神奈川県代表チームの一員として、12月に開催される全国大会へ出場します。

【第14回 科学の甲子園ジュニア全国大会の概要】

- 日程：令和8（2026）年12月11日（金）～13日（日）
 - 会場：アクリエひめじ（兵庫県姫路市文化コンベンションセンター）
 - 競技内容：理科・数学・情報分野の筆記競技・ものづくりや実験等の実技競技
- 全国大会でもチームで力を合わせ、未知の課題に挑戦してまいります。
引き続き、皆さまの温かいご声援をよろしくお願いいたします！

